東洋医学演習（臨床保健理療）シラバス

（専攻科保健理療科３年次に履修）

【授業目標】

　東洋医学の概念、あん摩マッサージ指圧施術の意義及び治効理論について理解させ、施術を効果的に行う能力と態度を養う。

【授業の概容】

「基礎保健理療Ⅰ（東洋医学一般）」を中心に、既習内容について理解を深め、応用可能な知識として定着することを目指し、内容の確認と演習を中心に学習を進める。

◇使用教科書（出版社）：「基礎保健理療Ⅰ（東洋医学一般）第４版」（日本ライトハウス）

◇総時間：70時間（２単位）

◇学習内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月 | 単元・題材名 | 備考 |
| ４ | 東洋医学の意義、陰陽論、五行論 |  |
| ５ | 気・血・津液、経脈の流注 |  |
| ６ | 六臓六腑、病因論、各経脈の主要経穴 |  |
| ７ | 八綱病証、各経脈の主要経穴 |  |
| ９ | 気血津液病証、※要穴 | ※各経脈の要穴について部位、取穴法を学習する。 |
| １０ | 臓腑病証、経脈病証、要穴 |  |
| １１ | 東洋医学的な診察法（四診法）、要穴 |  |
| １２ |  |
| １ | 総復習 | 国家試験の過去問を中心に復習する。 |
| ２ |